



加太小学校便り 3月

令和4年3月1日
和歌山市立加太小学校

バトンをつなぎ、新たな学年に

令和3年度もいよいよあと一月となり、学校としても1年の締めくくりの時期を迎えました。3月は学校としても一番大きな行事である「卒業式」に、また在校生は「終業式」に向けて、どの学年もこの一年の「振り返り」と「まとめ」が行われる月ということになります。しかし今年度も、新型コロナウイルス感染症への対応に終始し、今も蔓延防止等重点措置がなされた地域がありますが、和歌山県も例外ではなく過去最大の感染の広がりの中での生活ですが、学校としては最大の感染対策と子供達の学びを大切にしながら日々の生活を送っていきたくて考えています。どうか、ご理解いただきますようお願いいたします。

さて、学校では先週ぐらいから、6年生が5年生に竹太鼓を伝承するため毎朝練習を行っています。思えば数十年前、私がこの学校に勤務しているときの6年生と一緒に、竹太鼓を作曲して演奏したことを思い出します。それから続いているのかどうかは分かりませんし、リズムも変化しているのでなんとも言えませんが、何らかの形で残っているのだとしたら嬉しいなと思いながら聴いています。最初は、一体どんなリズムをたたいているのかさえよく分からない音が響いてきていましたが、1週間ぐらいたつとだんだんと揃ってくるのがよく分かります。こうして年々、技が受け継がれてきているのだと日々感じています。1月に「能」のワークショップを行ったときに、あの方々が使っている道具（楽器）は、江戸時代のもので代々受け継いでいるとおっしゃっていました。受け継がれているといえ、加太の「獅子舞」も長い歴史があり伝承されています。それを、小学校の児童にも教えて下さり伝統となっていくのだと確信しています。

さて、これら「竹太鼓」「能」「獅子舞」に共通する素敵なものは何でしょう。1つは、「技を伝えていく」ということです。これはわかりやすいですね。もう1つは、「ものを大切にする心を育てる」ということです。能で楽器のことを道具と呼ぶ心からもわかるように、単なる「もの」ではなく、そこには今まで大事に使ってきた先人の思いを想像しながら使うといった、「相手の思いを考える」という気持ちが欠かせないからです。そして、同時に人から人に伝えられることで、その人の優しさや思いに触れることで自分にとっても大切なものになっていく所にあると思います。今、世の中はとても便利になっています。技を得るだけならいくらでも情報を一人で手に入れることができるかもしれません。しかし、人と人が触れ合うところに、道具を手にするところにこそ、本当に伝えたい大切なものがあるのではないのでしょうか。

学校でも、次の学年にしっかりと思いを伝えて、それをしっかりと受け取りながら、より素敵な学校に進化させていけるような3月になればいいなと思っています。



本校の教育活動を様々な側面から支えてくださっている保護者・地域の皆様方。皆様方のおかげをもちまして、今日の子供たちの笑顔につながっています。本当にありがとうございました。そして、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。来年度も多くの方々と関わりをもちながら、加太の子ども達を育てていきたくてと思っています。これからもご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

(校長 岩本浩志)

3月の行事予定

1	火	登校指導 安全点検	16	水	
2	水	避難訓練（不審者対応）いじめなくそうデー	17	木	幼稚園修了式 卒業式会場準備
3	木		18	金	卒業式 スクールカウンセラー来校日
4	金	スクールカウンセラー来校日	19	土	
5	土	加太っ子文化祭 教育講演会	20	日	
6	日		21	月	春分の日
7	月	振替休業日	22	火	
8	火	中学校卒業式	23	水	
9	水		24	木	終業式
10	木		25	金	春季休業～4/7まで
11	金		26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	
14	月	お誕生日会（2・3月）	29	火	
15	火	登校指導 卒業式予行	30	水	
			31	木	離任式

※新年度始業式は、4月8日（金）です。入学式は、4月11日（月）となります。

引き続きの

お願い

新型コロナウイルス感染症については、感染予防対策を十分行うとともに、発熱等の症状等があるときは、必ず病院での受診していただきますようお願いいたします。また、症状等で気になることがある場合は、学校までご連絡下さい。それでも万が一の場合があっても、風評被害や心無い差別的な事案のないよう重ねてお願いいたします。



雪あそび

先日、加太小学校運動場にも朝から降った雪が積もりました。子どもたちみんな朝からルンルン！低学年の子どもたちは、授業内容を変更して、「雪あそび」運動場へダッシュ。遊具やピオトップ辺りには、うす～く積もった雪が広がっていて、上手に雪を掻き集め、雪のお団子を作り上げました。池にはっている氷をつなげて、「スケートできるかな？」「手が、つめた～い。動かへん！勉強できへん。」などと騒ぎ、終わりには早速雪合戦、開始！教室に帰りたくないようで、最後の最後まで、雪で遊んでいました。



平ワカメの採取

2月16日（水）5限 冷たい北風の中、6年生は平ワカメの成長を見るため「加太港・おかさな倉庫前」の堤防へ向かいました。どのくらい大きく成長したのか、みんな楽しみです。引き上げたロープの端の方に少しですが、ワカメが育っていました。刈取った平わかめは、4ふくろほどにもなり、みんな大喜びで持ち帰りました。また、ワカメの成長は、海の水質バランスや子魚による影響など環境に左右され、大変難しいそうです。丁寧なご指導と多大なご協力をいただいた加太漁業組合さん、市役所企画課の方々に、お礼と感謝を申し上げます。

* このことは、本校のホームページにも掲載しています。

（教頭 阪口佳邦）